オナホになりたい♡
お嬢様♡
シリーズ累計10万DL感謝
1

ばるるる

ズボボボ
ビビビ

ハッ！？

？？？？？？

じっちょり。

な…なぜ私の顔が汚れている？？いったい何が起きた…ッ！？

オレ

レバ

ぶんぶんっ

ぞわぞわっ

スリ♥スリ♥

ッ？！

くっ なんて悪臭っ！

そんな汚物近づけ――？！

ケホケホ

ゲッ・ゲッ・ゲッ

なっ…何をするだァーッ！手を離せっ！

ガシッ

まさか…っおいっよせっヤメ――

ビクンッ

ビリッ

んごぉおおお〜〜〜〜〜ッッ!??

冗談よせっ!!

今私は男性器をぶち込まれているのかァ?!

クッ

クッ

ッ

どちゃ

どちゃ

どちゃ

どちゃ

しかもこんなデブ男の汚らしいイチモツをだとぉ?!

ぶちゃ

ぶちゃ

ぶちゃ

ありえんありえんありえーんっ!

ヌケェッ!今すぐその汚物を抜けぇぇッッ!!

ずちゃっ

ずちゃっ

ずちゃっ

ずちゃっ

ちゃあっ

ええいくそッなんだこの感覚は…ッ?!

このデブ男いったい何デブだっ?!
こんなことがあっていいのかっ?!
ずちゃ
ずちゃ
ずちゃ
ずちゃ
ずちゃ
突かれるたびにチカラが抜けるッ
意識がトビそうになるッッ!!
パァン
パァン
パァン
パァン
パァン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
こんな初めての感覚が
ブルン
ブルン
ブルン
ブルン
このまま続くというのかっ!?
どちゃ
どちゃ
どちゃ
どちゃ
どちゃ
このキモデブっ!
これ以上動くなっ
クソたれッ
ぶちゃっ
ぶちゃっ
ぶちゃっ
ぶちゃっ
ちょっとは人の話を聞けっ
脳内メーカ性欲オンリー野郎!
ちくしょうっ
ぞくぞくっ
ぞくぞくっ
ぞくぞくっ
畜生ぉおおッッ

んぉ？おぉぉぉぉ!!!!?
ビクッ
ビクッ
ビクッ

許さんっ貴様ッ！

自分が良ければ全てよし相手のことなど考えない見境のない野蛮な野郎どもめ！

妊娠したらどう責任を取ってくれるッ！

これだから男共はクソッ！

変態!!

変態っ!!

変態ッ!!

死ね死ね団!!

なッ!? キッ貴様ぁッ

ふざけるなマジで死ねッッッッッ?!

いい加減にキモい竿を納めろぉッ

どちゃっ
どちゃっ
どちゃっ
どちゃっ
ビクッ
またッ!?
んおぉッ
クソッ
動かすのをやめろッ 性欲デブお化けめッ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
醜い人間が挿入していい膣内ではない
今すぐ抜けッ
貴様ら男共はティッシュの中がお似合いだッ
畜生ッ
クソッ
ぶちゅっ♡
ぶちゅっ♡
ぶちゅっ♡
クソッタレっ

くっ 手を離せッ
なんてデブの馬鹿力だ！
畜生ッ!!
パァン
パァン
パァン
パァン
パァン
んんッ
ぬぅッ
力で負けようともどんな辱めを受けようとも
私の心までは屈しはせんぞ！
ぶちゅっ
ぶちゅっ
痩せろデブッ
燃えないゴミデブッ
消えろッキモいんだよぉッ
オホー♡
オホー♡
グッグッ
ぶちゅっ
ぶちゅっ
ああ畜生ッ この脂肪の塊ガッ！
てめえはどこが首なんだよ クソッタレぇえっ!!
ッ!!!
ガッ
ガッ

クソッッッ なぜ動かされるたび 力が抜けるッッ?!

体さえ動いていれば 貴様の首など……ッ！ すぐに捻り潰し――

ズッ ズッ

ズッ ズッ

どちゅ

おおッッ

どちゅ

どちゅ

待て待て 待てッッ

この体位は… ヤバいっ！

どちゅ

こいつの キモチンポが 奥に当たる…ッ

トントン♡

ぶちゅっ♡ ぶちゅっ♡

ぐちゅぷっ

ぐちゅぷっ

ぐちゅっ

舐めるなよ クソデブッ

ク!!!

貴様なんかに 私が――

まさか私の身体は こんな性欲デブで 感じているとい うのかァッ?!

否ッッ！ そんなわけが ないッッッ！

ないッッ

どぉぉぉ

国民のため
こんな強制乱暴デブに
壊されてたまるかッ
私はこの国の
性欲の海を鎮める
国民達に求められし
規制者だ！
私は壊されジッ
壊されれん…ぞおほッ

おおオオボボボボ
ビュッ
ビュッ
ビクンッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ドクッ
ドクッ
ドポッ
ドポッ
ドポッ
ドポッ
ドポッ
ドポッ
ジュルル～ル
ピュッル
ピュル～ル
ガク
ガク
ガク
ガク

ちが…ッ
違うッ
イっていないッ
イってなどいないゾッ
屈しないッ
屈するものかッ
支配欲の汚物めッ
わたしは貴様ら男共には屈しな――
ッ?!
おぼぼぼぼ
びくんッ

ハッ?! バカなっ!? まさかこの私が喘いだ…だと…ッ?

ありえんッ 何かの間違えだッ こんな野蛮な男の責めで感じるわけがないのだからなッ

ぐぅんッ

ドチュッ

ドチュッ

ドチュッ

気を確かに持てッ!

男共のやり方に流されるなッ!

ふぅんッ

パァン パァン パァン

んッ

ふぅんッ

ふぅんッ

隙を見つけ必ず貴様ら屎共を報復してやるッ

ずんっ

ずんっ

ずんっ

ずんっ

ぐぅッ

ドチュッ

ドチュッ

ドチュッ

必ずだ――

ぐぅッ

ぐぅッ

ぐぅッ

嘘だッ こんなもの 私の知っている チンポではないッ

ずんっ♥

ずんっ♥

ずんっ♥

これがホンモノの 漢のチンポだとでも 言うのか…ッ

信じないッ 私は信じたりは しないぞッ

グイッ

なッ?!

ヤメロッ! チンポが 挿入っているのを 私に見せるなっ!

ぶちゅ♥

ぶちゅ♥

ぶちゅ♥

ぶちゅ♥

ぶちゅ♥

ぶちゅ♥

ヤバッ コレッ

ハ〜ッ

ヤヴァイぞぉ!

下腹がッ 奥がッ

コツンッ♥

コツンッ♥

ボッ

ビクンビクン

ビクッ

んごぉッ

どちゅん♥

どちゅん♥

どちゅん♥

腹のそこがシビれる! ヘンになるゥ!

ぶるんっ
ぶるるっ
ぶるるっ
ぶるる

堕チン…ッ
堕ちてたまるかッ

ハァ～～
ハァ～～
ハァ～～
ハァ～～
ガク
ガク
ガク
ガク

必ずッ
屎男共に
制裁をッッッッ！

!?

オナホになりたいお嬢様

-SEX Saves the World-

つづく…♥

童貞の俺を誘惑するえっちな女子たち

全15話345頁 累計40万DL感謝！

累計9万DL感謝!!
全7話215頁
パパ活女子に
射精管理された
あの日から…①

累計6万DL感謝!!

オナホになりたい♥お嬢様

-SEX Saves the World-